



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 住友大阪セメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5232 URL <https://www.soc.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 関根 福一
 問合せ先責任者(役職名) 総務部長 (氏名) 神村 純 (TEL) 03-5211-4505
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	60,193	5.0	2,737	△27.0	3,452	△15.3	2,158	△21.7
30年3月期第1四半期	57,346	8.2	3,747	△14.5	4,074	2.1	2,755	△9.0

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 997百万円(110.8%) 30年3月期第1四半期 473百万円(△65.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	5.34	—
30年3月期第1四半期	6.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	337,340	199,254	58.5
30年3月期	339,958	204,157	59.5

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 197,475百万円 30年3月期 202,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	5.50	—	55.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年6月28日開催の第155回定時株主総会に株式併合について承認可決され、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成31年3月期(予想)の期末配当金については、株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。株式併合考慮前の平成31年3月期(予想)の期末配当金は5.5円となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	123,300	4.9	7,400	△12.1	7,850	△21.2	5,080	△24.7	12.57
通期	255,000	4.2	20,000	5.3	20,650	2.5	14,000	△4.5	346.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年6月28日開催の第155回定時株主総会に株式併合について承認可決され、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、上記の平成31年3月期の連結業績予想の通期における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期の連結業績予想の通期における1株当たり当期純利益は34.65円となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	406,432,175株	30年3月期	417,432,175株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	7,466,660株	30年3月期	11,626,977株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	404,092,508株	30年3月期1Q	405,875,766株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に基づく記述には、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結セグメント損益	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成30年4～6月)におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

セメント業界におきましては、東京五輪関連や都市部の再開発工事、物流施設等の民間設備投資が好調、また、熊本地震復興需要や北陸新幹線関連といった公共投資も堅調に推移したことにより官公需、民需ともに増加したことから、セメント国内需要は、前年同期を2.2%上回る10,461千tとなりました。一方、輸出は、前年同期を16.4%下回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前年同期を1.8%下回る12,967千tとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、平成29年度から「2017-19年度中期経営計画」をスタートさせており、セメント関連事業においては、「海外セメント戦略」・「周辺市場での拡大」・「事業基盤の強化」、高機能品事業においては、「主力製品の増産対応」・「新規事業・新製品の開発」に係る諸施策に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、60,193百万円と前年同期に比べ2,847百万円の増収、経常利益は3,452百万円と前年同期に比べ622百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2,158百万円と前年同期に比べ597百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、337,340百万円と前連結会計年度末と比較して2,618百万円減少しました。増減の主なものは、現金及び預金の減少10,481百万円、流動資産その他の増加8,285百万円です。

負債は、138,085百万円と前連結会計年度末と比較して2,284百万円増加しました。増減の主なものは、有利子負債の増加1,746百万円です。

純資産は、199,254百万円と前連結会計年度末と比較して4,902百万円減少しました。増減の主なものは、自己株式の消却に伴う資本剰余金の減少4,725百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

平成30年5月10日発表の連結業績予想については、変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,204	11,723
受取手形及び売掛金	52,595	50,906
商品及び製品	7,236	7,451
仕掛品	2,805	3,681
原材料及び貯蔵品	12,734	13,532
短期貸付金	182	189
その他	2,104	10,390
貸倒引当金	△32	△29
流動資産合計	99,831	97,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	167,792	168,663
減価償却累計額	△117,213	△117,865
建物及び構築物(純額)	50,579	50,798
機械装置及び運搬具	431,631	436,843
減価償却累計額	△374,118	△376,450
機械装置及び運搬具(純額)	57,512	60,393
土地	37,455	37,455
建設仮勘定	8,016	5,367
その他	34,936	35,292
減価償却累計額	△18,968	△19,126
その他(純額)	15,967	16,165
有形固定資産合計	169,532	170,181
無形固定資産	2,454	2,393
投資その他の資産		
投資有価証券	58,787	57,534
長期貸付金	2,692	2,797
繰延税金資産	1,191	1,178
退職給付に係る資産	400	403
その他	5,205	5,142
貸倒引当金	△137	△136
投資その他の資産合計	68,140	66,919
固定資産合計	240,127	239,494
資産合計	339,958	337,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,615	31,238
短期借入金	21,326	21,891
コマーシャルペーパー	—	2,000
1年内返済予定の長期借入金	6,503	6,254
未払法人税等	2,543	674
賞与引当金	2,312	1,374
その他	12,438	14,295
流動負債合計	74,740	77,729
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	23,977	23,408
繰延税金負債	12,314	12,287
役員退職慰労引当金	161	149
P C B廃棄物処理費用引当金	140	85
退職給付に係る負債	2,819	2,818
資産除去債務	1,055	1,010
その他	10,591	10,594
固定負債合計	61,060	60,355
負債合計	135,801	138,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,654	41,654
資本剰余金	29,284	24,559
利益剰余金	107,228	107,093
自己株式	△4,871	△3,749
株主資本合計	173,295	169,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,584	27,709
為替換算調整勘定	727	395
退職給付に係る調整累計額	△186	△186
その他の包括利益累計額合計	29,126	27,918
非支配株主持分	1,736	1,779
純資産合計	204,157	199,254
負債純資産合計	339,958	337,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	57,346	60,193
売上原価	44,892	48,406
売上総利益	12,453	11,787
販売費及び一般管理費	8,705	9,050
営業利益	3,747	2,737
営業外収益		
受取利息	11	16
受取配当金	449	546
為替差益	—	294
持分法による投資利益	70	97
受取賃貸料	35	34
その他	130	113
営業外収益合計	696	1,101
営業外費用		
支払利息	185	190
為替差損	45	—
その他	138	195
営業外費用合計	369	386
経常利益	4,074	3,452
特別利益		
固定資産売却益	27	10
投資有価証券売却益	206	6
抱合せ株式消滅差益	106	—
特別利益合計	340	16
特別損失		
固定資産除却損	507	270
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	507	270
税金等調整前四半期純利益	3,907	3,198
法人税、住民税及び事業税	697	612
法人税等調整額	390	379
法人税等合計	1,087	992
四半期純利益	2,819	2,205
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,755	2,158

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	2,819	2,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,280	△874
為替換算調整勘定	△102	△332
退職給付に係る調整額	36	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△2,346	△1,207
四半期包括利益	473	997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409	950
非支配株主に係る四半期包括利益	63	47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年5月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得および消却を行っております。当第1四半期連結累計期間においては、取得により自己株式が3,597百万円増加し、消却により資本剰余金が4,725百万円、自己株式が4,725百万円それぞれ減少しております。当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金および自己株式はそれぞれ24,559百万円、3,749百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								注1 調整額	注2 四半期連結 損益計算書 計上額
	セメント	鉱産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
売上高										
(1)外部顧客 に対する売上高	45,854	2,897	3,419	1,572	1,738	738	1,124	57,346	—	57,346
(2)セグメント 間の内部売上高 又は振替高	762	1,032	709	1	—	—	1,258	3,765	△3,765	—
計	46,617	3,929	4,129	1,574	1,738	738	2,383	61,111	△3,765	57,346
セグメント利益 又は損失(△)	2,619	467	84	△131	262	70	364	3,738	9	3,747

(注) 1. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去である。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								注1 調整額	注2 四半期連結 損益計算書 計上額
	セメント	鉱産品	建材	光電子	新材料	電池材料	その他	計		
売上高										
(1)外部顧客 に対する売上高	47,349	3,138	3,777	986	2,826	507	1,606	60,193	—	60,193
(2)セグメント 間の内部売上高 又は振替高	770	1,071	633	0	—	—	1,141	3,616	△3,616	—
計	48,119	4,210	4,411	986	2,826	507	2,748	63,810	△3,616	60,193
セグメント利益 又は損失(△)	1,433	476	66	△67	475	△32	367	2,718	18	2,737

(注) 1. セグメント利益の調整額18百万円は、セグメント間取引消去である。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

3. 補足情報

(1) 連結セグメント損益 (期間比較)

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率(%)
セメント事業	45,854	47,349	1,495	3.3
鋳産品事業	2,897	3,138	240	8.3
建材事業	3,419	3,777	358	10.5
光電子事業	1,572	986	△586	△37.3
新材料事業	1,738	2,826	1,088	62.6
電池材料事業	738	507	△231	△31.3
その他事業	1,124	1,606	481	42.9
外部顧客に対する売上高	57,346	60,193	2,847	5.0
セメント事業	2,619	1,433	△1,186	△45.3
鋳産品事業	467	476	8	1.9
建材事業	84	66	△18	△22.0
光電子事業	△131	△67	63	—
新材料事業	262	475	212	80.7
電池材料事業	70	△32	△103	—
その他事業	364	367	2	0.7
調整額	9	18	9	103.2
営業利益	3,747	2,737	△1,010	△27.0
営業外収益	696	1,101	405	58.2
営業外費用	369	386	16	4.5
営業外損益	326	715	388	119.0
経常利益	4,074	3,452	△622	△15.3
特別利益	340	16	△323	△95.1
特別損失	507	270	△236	△46.6
特別損益	△167	△254	△87	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,755	2,158	△597	△21.7